

ACTION

アクションポーズ

DETAIL

各部ディテール

RGM-79 POWERED GM

E.F.S.F. MASS PRODUCTIVE MOBILE SUIT CUSTOM TYPE

© 創通・サンライズ



MODEL NUMBER : RGM-79
 TOTAL HEIGHT : 18.5m
 WEIGHT : 46.6t
 TOTAL WEIGHT : 64.2t
 GENERATOR OUTPUT : 1650kw
 MATERIAL : TITANIUM CERAMIC COMPOSITE
 ARMAMENTS : 60mmVULCAN BEAM SABER
 BULLPUP MACHINEGUN
 HYPER BAZOOKA



HYPER BAZOOKA

ハイパー・バズーカ



REAR VIEW

リアビュー



COLOR GUIDE

※よりリアルに仕上げたい方は、下の基本色をご覧ください。
 ※塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。

| | | | | | | |
|--|--|---|------------------------------|---|-------------------------|-------------------------|
| ●本体等： ホワイト(95%) +ブラック(5%) +ミディアムブルー(少量) | ●胸部等： オレンジ(60%) +モンザレッド(30%) +ホワイト(5%) +ブラック(5%) | ●胸部インテーク等： イエロー(60%) +ホワイト(30%) +オレンジ(10%) | ●コックピットハッチ等： モンザレッド(100%) | ●関節等： ニュートラルグレー(90%) +ブラック(10%) +ブルー(少量) | ●センサー類： 蛍光グリーン(100%) | ●脚部内部メカ部： シルバー(100%) |
|--|--|---|------------------------------|---|-------------------------|-------------------------|

1/144 SCALE
HG
 UNIVERSAL CENTURY

BANDAI 2006 MADE IN JAPAN

●写真の完成品は塗装してあります。

0145073



RGM-79 POWERED GM

「パワード・ジム」は、一年戦争終結後にGP計画の一環として作られたガンダム試作1号機用の大型バックパックの先行開発品とそれに合わせた新型のショック・アプソーバーユニットのためのテストベッドとして開発された機体である。特に新たな制式番号は設定されておらず、あくまで試験用に数機が試作、あるいは建造されたのみであるとされ、試験および実戦テスト用にトリントン基地へ配備された。この機体は、原機となった「ジム」をベースにバックパックの機能強化した場合の限界を策定するためにあつえられたものであり、同時に予備動力の組み込みや脚部の落下衝撃吸収能力の強化が施されている。U.C.0083年にオーストラリアのトリントン基地に

においてトライアルが行われた機体は、一年戦争末期の傑作機とされるRGM-79C ジム改へAE（アナハイム・エレクトロニクス社）製の大型バック・パックと両膝用のショック・アプソーバーユニットが装備され、改造前より30%増しの推力を発揮したとされる。一説には、この機体のスペックが「パワード・ジム」と呼ばれる機体群の標準的なものであるとも言われている。ただし、トリントン基地に配備されていた「パワード・ジム」は、U.C.0083年9月18日夜半に起きたジオン公園軍残党による「星の肩作戦」遂行にともなう一連の襲撃に対する迎撃や追撃戦に投入され、損壊、または撃墜されており、GP計画の抹消と共に詳細な改装点やスペックなどのデータは失われてしまったとされている。

頭部バルカン砲

地球連邦軍系のMSに標準的に装備される近接戦闘用の武装。60mm口径の実体弾を射出する。

ブルバップ・マシンガン

90mmの実体弾を射出するMSの標準的武装。同時期に運用されていた連邦系MSの標準兵装ともなっている。



バックパック

熱核ジェット/ロケットを装備する改造型のバックパック。標準的なジムに比べておよそ30%増しのスペックを持つ。AEがゼフィランサスのデータ収集用に開発、調整をしている。

SPEC

型式番号：RGM-79
 全高：18.5m
 本体重量：46.6t
 全備重量：64.2t
 ジェネレーター出力：1650kw
 装甲材質：チタン・セラミック複合材
 武装：頭部60mmバルカン
 ビーム・サーベル
 ブルバップ・マシンガン
 ハイパー・バズーカ



シールド

主に実体弾などに対して有効な防御装備。耐ビームコーティングも施されている。腕部のラッチに装着して携行し、使用時にはマニピュレーターでも保持できる。サーベルやオプションを装備・携行可能な改装を施されたものもある。



脚部ショックアプソーバー
 推力の向上に伴って着地時に機体が被るダメージの増大が懸念されたため、衝撃吸収能力を向上させる機構がニージョイントアーマー内に増設された。

ビーム・サーベル

連邦軍のMSが装備する標準的なビーム・サーベル。複数のエネルギー供給システムに上位互換で対応可能。高効率高容量のコンデンサーデバイスが採用されている。



ハイパー・バズーカ

380mmの各種弾頭を専用炸薬で射出する。構造が単純なので信頼性が高く、チャンバーも交換可能。

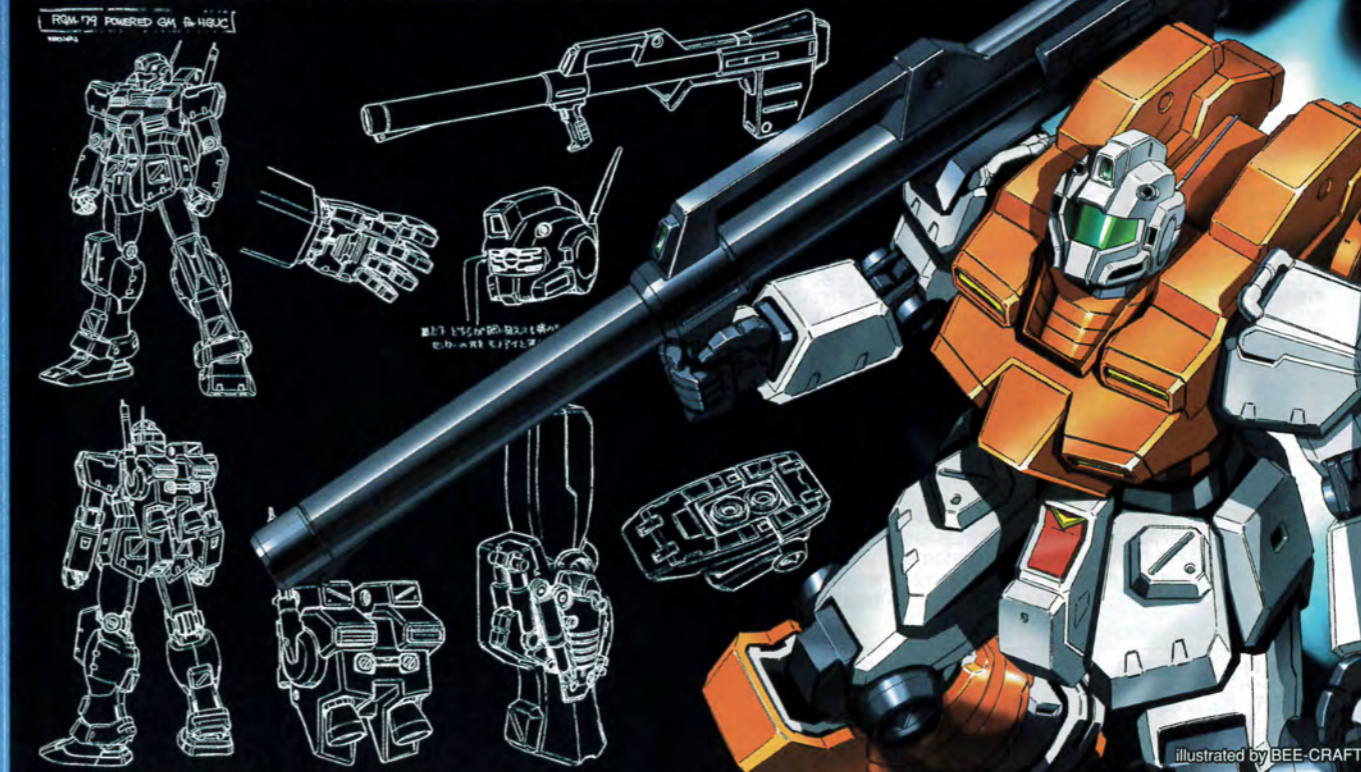
RGM-79 パワード・ジム

パワード・ジムは、OVAシリーズ「機動戦士ガンダム0083 ～STARDUST MEMORY～」および劇場作品「MOBILE SUIT GUNDAM 0083 ～ジオンの残光～」に登場する改造MSである。U.C.0083年9月18日、一年戦争時のコロニーの残骸がビルのように林立する荒野で数機のMSが模擬戦を展開していた。「コウ、キース、フォーメーション3だ。一気に叩きに行くぜ!」「了解!」「よーし!」カークスをリーダーとする3機のザクが巨大なバックパックを背負い込んだアレンの改造型MSパワード・ジムに襲いかかる。瞬く間にキースのザクをペイント弾で染め上げたアレン機に、コウのザクが追いつがる。「くそっ、なんて推進力なんだ!」大地にそそり立つコロニーの壁に沿って飛翔を続けるパワード・ジムに舌を巻くコウ。と、ジムは機体をゆらりと反転させると、さらに加速してコウ機をやりすこし、また別の壁に向かって行く。3機のザクはアレンの腕とパワード・ジムの性能にいいようにあしらわれていた。「バニング大尉、ジムの追加ジェットのデータが不足です。限界推力までまだかなり余裕があります」「うむ、アレン中尉、バニングだ。追加ジェットの出力全開で模擬戦を続行しろ!」「了解!」オーストラリアのトリントン基地は、パイロットの養成とMSのトライアルの拠点として機能していた。連邦軍はジオンとの技術格差を克服しつつあり、この平和は盤石のものと思われていた。しかし、水面下では公国軍残党の手によって「星の肩作戦」が密かに進行していたのだ……。

CG Work by YUJI KONNO (Jam)



RGM-79 POWERED GM (パワード・ジム) デザインワークス(コンセプトデザイン：カトキハジメ)



illustrated by BEE-CRAFT

警告 (けいこく)

保護者の方へ 必ずお読みください。

●小部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。

注意 (ちゅうい)

●縁部が鋭い箇所がありますので、注意してください。●先端が尖っている箇所がありますので、注意してください。●部品はきれいに切り取り、切り取ったあとのクズは捨ててください。●袋を頭からかぶり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。

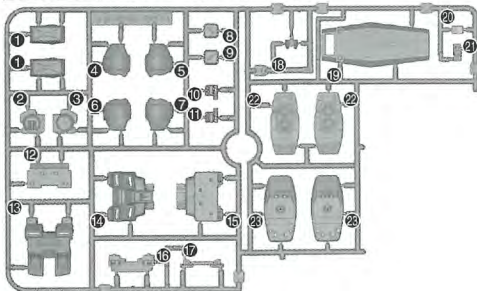
《組み立てる時の注意》

- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。
- 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
- ABS部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はおすすめできません。

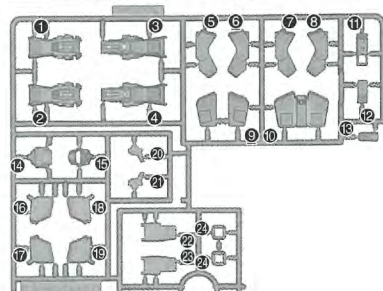
| | | | | | | |
|---------|---------------|-----------|---------------|-----------------|----------------|----------------|
| | | | | | | |
| ・切る場所 | ・シールの番号 | ・デカールの番号 | ・反対側に取り付けるパーツ | ・両側に向くパーツを取り付ける | ・向きに注意して取り付ける | ・ビスの締めすぎに注意 |
| | | | | | | |
| ・切り取る場所 | ・部品を数値の個数作ります | ・先に組み立てます | ・後に組み立てます | ・角度に合わせて回転させます | ・どちらかを選んで取り付ける | ・反対側も同じように動きます |

パーツリスト

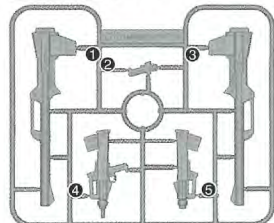
Aパーツ (スチロール樹脂: PS)



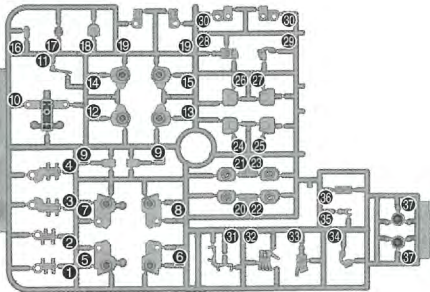
B1パーツ (スチロール樹脂: PS)



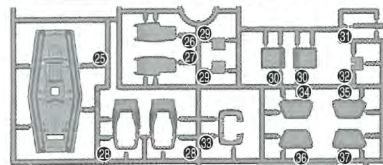
Cパーツ (スチロール樹脂: PS)



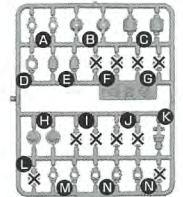
Dパーツ (ABS樹脂: ABS)



B2パーツ (スチロール樹脂: PS)



〈PC-123プラス〉
(ポリエチレン: PE)



SB6パーツ
(スチロール樹脂: PS)



●シール……………1

1 A14 PCK! (向きに注意) A16! (向きに注意) PCA

2 D9 x2 (2個作る) PCO

3 1 A15 2 A20 B33! (向きに注意) V

4 A13 A17 A12 (後に組む) A2

5 A11 4 B13 A10 D37

6 A18 D17 B14 (シール) D11! (向きに注意)

8 C4・C5

9 C3 C2 C1

10 (シール) (向きに注意) B25 PCN A19 D18

7 B21 6 B20

11 D25 PCE D24 B18 D26 PCE D27

12 D22 D19 D23 D30 B24 (後に組む) B35 (向きに注意) B34 PCH! (向きに注意)

13 11 12

14 D26 PCE D27 B16 B17

15 D19 D20 D21 D30 B24 (後に組む) B36 (向きに注意) B37 PCH! (向きに注意)

16 14 15 D35! (向きに注意) D32 B32

